＜山家さん、今どこやってんの？＞

＊大河原町・０様＊

2月のお日柄の良い日に、地鎮祭が執り行われました。

参加者の健康とご多幸を祈念し、神酒拝戴（しんしゅはいたい）

工事の安全と０さまの末永い幸せをお祈りしました♪

お日様もポカポカで風もなく、外にいても心地よい日でした♪

エイッエイッエイッと3回声を掛けて、儀式を行っていただきました！

これから工事が始まります。よろしくお願いいたします。

＊柴田町・Ｕ様＊

クロス工事が始まりました！

ちょっとしたものを置ける棚を付けました♪

Ｕ様も杉のふと～い柱を気に入っていただけたのですね☆

あとがき＊　昨年の秋ごろから、新しいホームページを作成中です。その中のお客さまの声の取材に 0B 様のおうちを訪問させて戴いて居ります。(*^^*)山家工務店の家と山家さんを今よりもっと知ってもらえるように写真やコメントをたくさん掲載する予定です♪その取材の時の様子を今回のニュースレターにもご紹介しています！山家さんを知ったきっかけ、山家さんに依頼した決め手は、今回、家を建てることで印象に残ったことは、住んでみての感想は、などなど、ホームページで詳しくご紹介いたします☆ホームページが、新しくなるのは、四月過ぎの予定です！お楽しみに♡S

山家工務店の
ゆったり時間＊まったり時間
by もくもく通信
2021. 3　ひな祭り号
ブログへ

株式会社 山家工務店
代表取締役　山家英富
〒989-1221 宮城県柴田郡大河原町字緑町 2-3
☎0224-52-6680
📱090-4889-3364
e-mail: yanbe@star.ocn.ne.jp
https://yanbekoumuten.com

こんにちは山家工務店　山家です。
２月 13 日土曜日 23:08、M7.3 のすごく強い地震が起きました。皆さん大丈夫だったでしょうか？私は酔っぱらって寝ていましたが、飛び起きました。

東日本大震災の余震だといいますが、あれが余震かという位の強さでした。翌日お客様から数件連絡があり、修理に伺いました。私の携帯電話に電話帳登録されている方には電話させていただきましたが、丈夫に作ってもらったから大丈夫だよとうれしい声もありました。その中で共通の困りごとがあったので紹介します。下駄箱や吊り戸棚が半開きになって開かなくなったというものです。これは大きな地震の時になかのものが出ないように耐震装置が働き、扉が止まってくれるものです。解除方法ですが“バチン”という音がするまで強く押し込んでください。あともうちょっとのところで堅くなるのでやめてしまうんですが、音がするまで押し込んでください。(^^)v

地震のあと、瓦がずれていますよ、近くでリフォームしています○○日までいるので修理します。等々、以前も書きましたが、飛び込みの営業が急増しています、気を付けてください。困ったとき、どうしたらいいのというときは“山家工務店”を思い出して連絡ください。困ったときの脳内検索 1 位を目指しています。(#^.^#)

ところで“火事場ゴロ”って知っていますか？私は 2 月に火災保険サポートの勉強会で知りました。火災保険の手続きを代理で行い多額の報酬を得る業者のことです。山家工務店では保険請求のお手伝い（見積書の作成）を正当な方法でしています。風で屋根の一部が飛ばされた、洗面台やキッチンから水漏れした、どうしたらいいの？そんな時は相談してください。

３月はいろいろと変化のある月です。体調に気をつけ頑張っていきましょう！

お客さま宅ご訪問♪

角田市　K様

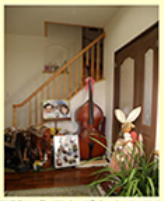
昨年の秋頃、新築7年目の 0B 様のおうちに、お邪魔させていただきました。玄関を入ると、とても元気な声で、愛犬のリンちゃんがお出迎え！！山家さんが、おうちを建てた後にもことあるごとに顔を出してお邪魔させていただいていたことで、山家さんのことが好きになったのでしょうか(*^^*)　住み心地などのインタビューの内容は、**新しくなるホームページのお客さまの声**でお伝えしたいと思っておりますので、ここでは、K様ご夫婦の思いを山家さんがカタチにしたおうちの中をご紹介します♪

リビングのふと～い杉の親柱は、ナチュラルな雰囲気です。

自分に合わせたキッチンが嬉しいんです！という奥様こだわりのキッチン♪羨ましいです～

たくさんの思いがカタチになった素敵なおうちです♪

奥様お手製のグラスアート☆を内窓に！リビングからの眺めも素敵ですが、寝室の明り取りとしての佇まいもとても素敵でした♪



玄関に入るとご主人のこだわりの木製の階段の手摺とご家族の思い出が出迎えてくれます☆

リンちゃんのお部屋♪は、音楽を聴きながら、一緒にゆったり＊まったりしているそうです。丸い窓やナチュラルな内窓、一階からの通し柱が見えている提案も山家さんらしいですね！

ワンダフルな家をありがとうワン♪

秋風の気持ちの良い、青空のきれいな1日でしたね♪みんなでグー！

「もう一度、家を建てるんなら、次も山家さんだな」と言っていただき、嬉しかったです。この言葉を聴いて、任せていただいたことに、信頼されているなあと実感しました。

これからも、お二人で仲良く、ガーデニングをしたり、お気に入りのウッドデッキで、ビールを飲んだり、コーヒーを飲んだりして、くつろいでいただけたら嬉しいです。

今後とも末永くお付き合いをさせていただきたいと思います。　山家　英富

＜宮大工へのあこがれ＞　山家工務店の歴史コラム

若いころは、宮大工になりたかったという富吉さん。きっかけは、東京に出稼ぎに行っていたころのことでした。仕事場の近くに神社を建てている現場をみかけたとき、美しいカーブを描き反りあがる屋根に「すげーなあー」と心の底から感動し、心を奪われたそうです。その後、ちょっとの空き時間があれば、何度も足を運び宮大工さんの造る様子を見ていました。「ここで働けるといいんだなあ」「一年くらい見ていられたらなあ」そんな思いを募らせていましたが、出稼ぎ期間は 3 か月。家のために働かないといけなかった富吉さんは、やむなく宮大工さんの夢を諦め宮城へ帰ってきました。

帰ってきてからも宮大工への憧れの思いは続きます。書籍を買って、ひそかに構造の勉強を続けていました。わかる人がいれば、細かい点も確認し、こつこつと。

月日が流れた、そんなある日のこと、菩提寺の香林寺さんに会館建築の話がありました。これはチャンスと富吉さん、「ぜひ、自分が！」と入札に入り、みごと受注することができました。勉強を続けていた神社仏閣の建築の特徴を活かした屋根を採用し、お寺にふさわしい建物となりました。

それから、一般の住宅にも、勉強してきた知識からヒントを得たつくりを取り入れるようになり、その本格的な和風建築は、“富吉さんの家”として、人気を得るようになりました。

「“反りもの”って言うんだよ！」「この形が気に入ってるんだ。」神社仏閣の屋根に特徴的な曲線が美しい屋根の造りです。「この辺では、なかなかできる人はいなかったんだから。」そう話す富吉さんの笑顔が自信に溢れていて、とても素敵だなと思いました。「木とお友達にならないとわかんないんだ。」と、たびあるごとに話す富吉さん。木の特徴、その時の材料の様子をよくみたて、丁寧に造っている様子が目に浮かぶようです。

今では、本格的な和風建築を好まれる方は少なくなりましたが、今でも部分的には、富吉さんスタイルをとりいれている家がたくさんあります！時代に合わせたカタチで引き継がれていくのですね。

＊山家工務店からのお知らせ＊

■構造見学会開催☆現在進行中の現場にて、構造見学会を開催いたします。
日時：見学のご希望は、３月末頃から随時お受けいたします。
場所：大河原町（進行中の現場です）
家が完成してからは、隠れてしまう部分がどのように造られているか、実際に見てみたいあなたに！！参考になりますよ！！山家さんのうんちくも聞けるかも～～～♪お気軽にお問合せくださいね！
お電話でのお問合せは、こちらから⇒090－4889－3364（山家携帯）